

表現活動

ふうよう
楓葉の会ファッションショー

平成2年に設立された社会福祉法人楓葉の会は、知的障害を持つ方が自身の力で日常生活を過ごし、社会参加できるよう、支援活動に取り組んでいます。

法人施設を利用されている皆さんは、社会の不自由さを感じながらも、自らの信念や価値観に沿って必死に生きておられますが、その姿をファッションショーを通じて表現いただきます。



シンポジスト

(ビデオ出演) 奥田 知志 氏 認定NPO法人抱樸 理事長

1963年滋賀県生まれ。東八幡キリスト教会牧師、NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長、(公財)共生地域創造財団代表理事、(一社)生活困窮者自立支援全国ネットワーク代表理事、(一社)全国居住支援法人協議会共同代表。NHK「プロフェッショナル」出演。著書多数。



大平 眞太郎 氏 (社福)グロー法人事務局福祉事業部部長

1975年大阪府生まれ。2001年(社福)びわこ学園入職。重度障害者への直接支援、相談支援業務に従事。2011年(社福)滋賀県社会福祉事業団(現・グロー)入職。2016年厚生労働省障害福祉課・相談支援専門官、2019年滋賀県障害福祉課・障害福祉専門幹として相談支援体制整備および障害者プランの策定業務を担当。2023年より現職。



玉木 幸則 氏 (一社)兵庫県相談支援ネットワーク 代表理事

1968年兵庫県姫路市に仮死状態で生まれる。4歳で肢体不自由児療育施設に入所。小中学校は、地元の普通学級で学ぶも高等学校では養護学校へ。1991年日本福祉大学社会福祉学部卒業後、自立生活センター・メインストリーム協会勤務。2013～2020年、西宮市社会福祉協議会勤務、相談支援や生活福祉資金、日常自立生活支援事業などに携わる。現在、NHK Eテレ「バリバラ」にレギュラー出演中。



岡部 浩之 氏 (社福)清心会 理事長

1973年埼玉県秩父市生まれ。1997年社会福祉法人清心会入職。レスパイトサービス、ホームヘルプサービス、グループホームをはじめとした地域支援を中心に従事。入所施設から100人近い方の地域移行を実現。共生社会フォーラムには2018年第1回より参加。全国地域生活支援ネットワーク副理事長、埼玉県発達障害者福祉協会副会長、秩父地域自立支援協議会会長など。共著に「僕らはいつも旅の途中(中央法規)」。



映像プログラム

ラストメッセージ この子らを世の光に

日本初の公的福祉施設「近江学園」設立に尽力した糸賀一雄と彼を支えた池田太郎や田村一二らについて紹介。障害のある子どもたちと寝食を共にし、生き生きと暮らす糸賀や職員たちの姿を記録した当時のフィルムに映るのは、まさに「福祉」の原点と言える。



お申し込みは、ウェブサイトまたは別紙参加申込書にてFAX・メールにて！
【申込締切：2024年2月16日(金)】 <https://inclusive-society.net/> →



【厚生労働省主催】令和5年度 共生社会等に関する基本理念等普及啓発事業

共生社会 フォーラム

in 沖縄 [2023年度全体フォーラム]

福祉の思想に学び、実践し、語る人に

令和6(2024)年 2月26日(月)～27日(火)

会場：沖縄産業支援センター (沖縄県那覇市字小禄)

参加定員：104名 (一般：70名 [2/26のみ]、企業向け：10名 [2/26のみ]、福祉職研修：24名 [中堅16名、学生・新任者8名])

全ての国民が、障害をはじめとする生きづらさの有無によって分け隔てられることなく、人の尊厳の輝きを認め合いながらともに生きる共生社会の実現が求められています。しかしながら、社会の一部には、障害を有する方に対する否定的な意見や偏見が一定数存在することを踏まえ、共生社会を実現させるためには、その基本理念について福祉分野をはじめ広く社会に普及させる必要があります。誰もが等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものであるという理念等について学び、自らの実践につなげ、さらには所属や地域社会に向けて普及啓発していく人材の養成研修を組み込んだフォーラムを実施します。

実施 公益財団法人糸賀一雄記念財団、共生社会フォーラムin沖縄開催委員会
申込・問合せ 公益財団法人 糸賀一雄記念財団 HP <https://inclusive-society.net/>
〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター内
TEL 077-567-1707 FAX 077-567-1708 E-mail itoga-oubo@itogazaidan.jp

